



オレンジ通信



※掲載しております写真等につきましては、個人情報保護法に基づき、ご利用者等に掲載についての承諾を得ております。一部、ご利用者写真の加工、編集はご利用者等の希望によるものです。

令和8年新春のあいさつ

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

常日頃から、当センターへ温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、昨今は、介護サービスの質の向上、職員の負担軽減、高齢者等の自立支援推進のため、介護ロボットやAI等のテクノロジーの活用が進められ、介護分野においても介護テクノロジーを活用する能力が求められています。

かつては年配者が経験や知識を若い世代に伝え、若い世代は年配者を敬い、様々な教えを請っていたことが、デジタル機器の利用に当たっては、年配者が、若い世代から教えてもらうというこれまでとは逆の構図も見受けられます。

先日、おいしいリンゴは「軸が太いもの、底が平べったいもの、縦に線が入っているもの」と八百屋さんで教えてもらいましたが、蜜が入っているのを見分けるのは、「長年の経験と勘」と言われました。

当センターにおいても、介護テクノロジーの活用を進めていく一方、職員がこれまでの経験や知識を活かし活躍でき、「利用者様が悠々と心穏やかにゆったりと過ごしていただけるように」も努めてまいりますので、引き続き皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が皆様にとって良き年となりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

令和8年1月



京都認知症総合センター
特別養護老人ホーム ヴィラ鳳凰
施設長 高屋 範夫

手作り市



12月1日から「冬の手作り市」と銘打ち、ご利用者が一つひとつ丁寧に手作りする『アクリルたわし』『クリスマスリース』『午年置物』を、京都認知症総合センター事務所前・クリニック前および宇治武田病院コンビニ「セリエ」前にて販売し、12月20日に完売しました。今回も売上金7,000円は、寄付させていただく予定です。ご協力ありがとうございました。なお、制作の様子につきましてはホームページ内のブログをご覧ください。

クリスマス会



12月24日(水)、クリスマス会を開催しました。職員のピアノ伴奏や、ボランティアによるギター演奏に合わせて、皆でクリスマスソングや冬の歌を歌い、笑顔あふれるひとときを過ごしました。後半には、ご利用者が自分でデコレーションするクリスマスケーキ作りを楽しみ、完成したケーキを嬉しそうに召し上がられました。音楽や手作りおやつを通じて、ボランティアや職員との交流も深まり、心温まる思い出のクリスマスとなりました。

クリスマスランチ



12月25日(木)、クリスマスに合わせて特別ランチを実施しました。メニューはホワイトシチュー、マカロニサラダ、みかん缶と、寒い季節にぴったりの体が温まる献立です。ご利用者の皆さまには、野菜を切ったり、混ぜたり、盛り付けをしたりと、それぞれできる作業を担当していただきました。「昔はよく作ったよ」とクリスマスの思い出話され、自然と会話も弾みました。ホワイトシチューはやさしい味付けで具材たっぷり、マカロニサラダは彩りよく、デザートのみかん缶も「さっぱりしておいしいね」と好評でした。「みんなで作ったから、いつもよりおいしいね」という声もあり、職員一同も嬉しく感じました。

お知らせ

オレンジデイサービスセンターヴィラ鳳凰では、当通信以外にもホームページのブログにて行事や日常生活の様子を掲載しています。QRコードまたは下記URLよりご覧いただけますので、是非ご覧ください。



社会福祉法人京都悠仁福祉会 京都認知症総合センター オレンジデイサービスセンターヴィラ鳳凰
〒611-0021 京都府宇治市宇治里尻36番35 TEL:0774-25-1120

URL:<https://www.takedahp.or.jp/group/welfare/kyotoninchisho02/orangeday.html>

